

芦別慈恵園デイサービスセンター

～利用者のデイサービス利用目的調査の集計結果～

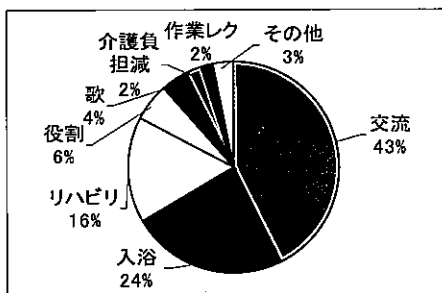
1、調査の目的

利用者一人ひとりにあったサービスの提供を行う為、利用者のデイサービス利用目的の把握を行う事を目的に調査を行いました。

2、集計結果について

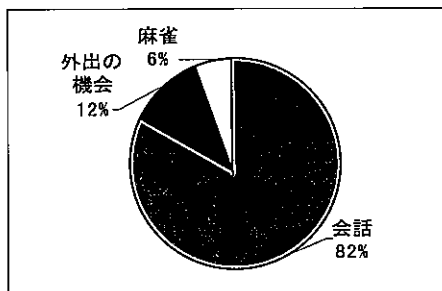
項目ごとに分けて結果を出しましたが、項目数が多くなってしまったので、今回は代表的な物を掲載いたします。(全ての集計結果はデイサービスセンターにて御覧いただけます)

3、集計結果



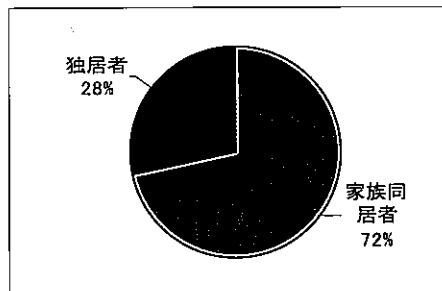
① デイサービス利用目的について

利用目的として「他者との交流」、「入浴」、「リハビリ」が大きなものとしてある事が分かりました。他には、「歌を聴く事、唄う事、ピアノの演奏がしたい」、「家族の介護負担を軽減してあげたい」、「縫い物や工作など手芸を行いたい」、「友人など知り合いに会いに来る事が楽しみ」など様々な意見が聴かれます。皆様一人ひとりが様々な目的を持ってデイサービスをご利用して頂いております。



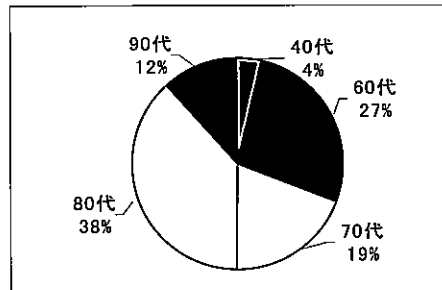
② 交流の詳細項目について

交流目的の方は最も多く、その中でも「他の利用者や職員との会話」を楽しみとしている方が多いことが分かりました。具体的な意見としては、「麻雀が楽しみ」、「昔からの知り合いに会える事が楽しみ」、「一人暮らしなので家で一人でいてもつまらないから」と言う声が聞かれます。皆さん、他の利用者の方や職員との交流を楽しみにして利用して頂いております。



③ 居住形態にみる入浴について

入浴目的の方は家族と同居している方が多いことが分かりました。具体的な意見として「自宅での入浴が困難なため」、「ゆっくりとお風呂に入りたい」と言う声が聞かれます。身体の清潔保持はもちろんのこと、自宅でお風呂に入ることが大変な方にとって、デイサービスのお風呂は欠かせない存在になっているようです。



④ 年齢別にみるリハビリについて

リハビリについては年齢の若い方ではなく80代の方が最も多くリハビリの場所としてデイサービスを利用して頂いているようです。利用者の皆様がリハビリを行い体を丈夫にできるように、年齢や性別など一人ひとりに合ったリハビリの方法を考えていかなければなりません。



4、まとめとして

今回の調査は個別ケアの充実を図る為の取り組みと言う事もあり、質問・回答方法やその集計方法が上手く設定できていなかったと思われまます。「交流」、「入浴」、「リハビリ」の他にも、いくつか項目があり、年齢、性別、居住形態などから傾向を分析してみました。今後はこの調査結果を活かして、利用者の皆様に満足して頂けるようなサービスの提供を行いたいと思ひます。